



*前回公演時の写真です。

2023
7月23日 日

一部：開演13時（開場12時）

二部：開演17時（開場16時）

会場：能楽堂ホールtenjin9 岡山市北区天神町9-24

チケット 5,000円（税込）全席指定

楽天チケットにて販売



お問合せ：ネオ狂言ポルチーニ実行委員会 TEL 080-4419-1414
主催：アトリエ オガ、運営：NPO法人 心の扉 協力：(株)フジオ・プロダクション



NEO狂言「ポルチーニ」

イヤミ博士・小笠原由祠 アッコちゃん・TAKAKO バカボンのパパ・青山都彦
ニヤロメ・澤崎 レレレのおじさん・泉慎也 チビ太・杉本茜 ウナギイヌ・迦楼羅
ハジメちゃん・小笠原弘晃 おまわりさん・山本豪一

「ポルチーニ」とはイタリア語でキノコのこと。

本作はとってもとっても生えてくる得体の知れないキノコに対して、山伏が祈祷をもって挑むが、折れば折るほど増殖するという狂言演目「くさびら」をベースにしています。

「くさびら」は、当時の権力者であった山伏をわらう風刺劇ですが、小笠原由祠は、この演目に、「自然への畏敬」というテーマを見出しました。小笠原によって書き下ろされた「ポルチーニ」は、科学万能を信じて疑わないイヤミ演じる天才博士が、バカボンのパパに依頼されて、ニヤロメなどの赤塚キャラクターたちの形をしたキノコたちと対決するが……というお話。

狂言面とコメディア・デッラルテの仮面で表現されたおなじみの赤塚キャラたちが、笑を誘いつつ、「自然対文明」という、今だからこそ考えたいテーマを浮かび上がらせます。

主人公は二人の召使いが盗み酒をすることに気づき、太郎冠者が棒術を使うのを幸いに、上手くだまして棒縛りにしてしまい、二郎冠者をも油断させて後ろ手に縛り、これで安心と出でています。残された二人は、縛られても酒が飲めなくなります。不自由な姿で踊い舞うところが一つの傾向で、歌舞伎舞踏にも脚色され、人気曲になっています。(二部)

狂言 棒縛 ぼうしばり

小小笠原由祠
他

修行を終えた山伏が竹藪で寝ていると、主人の命令で長寿の薬となるかたつむりを求めて来た太郎冠者に出くわします。かたつむりを知らない冠者は兜布を戴いた山伏が寝ているのを見てかたつむりと思ひ込み声をかけ、太郎冠者を愚か者と見てとった山伏はからかってやろうと思い、同行してくれと言う太郎冠者に囃子物に乗つてならと行くうちに…。この演目は観客まで囃子に乗りウキウキとした気分にさせる狂言の代表曲と言えます。(一部)

狂言 蝶牛 かぎゅう

小笠原由祠
他



小笠原由祠

Tadashi Ogasawara

能楽師狂言方和泉流 公益社団法人 能楽協会会員
日本能楽会会員 重要無形文化財総合指定保持者

1965年生まれ

野村萬(人間国宝)、故八世野村万蔵、九世野村万蔵に師事。
2006年より毎年千葉県の神話民話風習を創作狂言に創作・演出。NHK「義経」「カーネーション」他で、芸能・所作指導。
2012年より3年間ヴェネツィア大学で狂言とイタリア伝統仮面劇のシンポジウム・WS・公演を行う他、フランス、ドイツ、オーストリア、ブラジル、アフリカ等、海外公演多数。
本年5月には、日越外交関係樹立50周年記念事業としてベトナム公演に出演。
現在、萬狂言関西支部代表



小笠原弘晃

Hiroaki Ogasawara

能楽師狂言方和泉流 公益社団法人 能楽協会会員

2001年生まれ
初世野村萬、九世野村万蔵及び父に師事
3歳で初舞台「鞠猿」(大名・野村萬)を踏む
2017年「千歳」「奈須与市語」を披く

2014年よりパリ留学、狂言普及活動他、フランス地方音楽院 CRR Boulogne-Billancourtにて音楽を学ぶ。パリ第3ソルボンヌ大学舞台芸術学科在籍
フランス各地での公演他、ハンガリー、ブラジル、アフリカ、ベトナム等、海外公演多数
阪本順治監督作品・吉永小百合主演映画「北のカナリアたち」(2012年)出演

木才狂言×マンガ×仮面劇

をがり狂吹ろ目つ仮ク赤にふにをの本
目創ア言きしを、あるいは人間の本
撃り仮×込の面タ塚よたりの芸術家の出会
し出面赤まで、狂言の古典的な演
てす劇塚まれたりたが、イタリア
く新の不、新たにした書きが下
だ化二ます。新たな命が下
さい学夫、書きが下
い世反×イタ

ヘマンガ表現において、「笑い」を極限まで追求し、一種哲学的な深遠さを持った作品を創り上げるにいたつたマンガ家・赤塚不二夫。
「狂言」の伝統を受け継ぎつつ、イタリアの古典仮面喜劇<コンメディア・デッラルテ>とのコラボレーションなど、常に新しい地平を探求し続けた原由祠・和泉流狂言師・小

交通案内

能楽堂ホールtenjin9 ☎ 700-8580 岡山県岡山市北区天神町9-24

- JR岡山駅から徒歩で約15分
- 路面電車/「東山」行き約5分、「城下(しろした)」下車、徒歩2分
- 宇野バス/「片上方面 濑戸駅、四御神」行き、「表町入口」下車、徒歩2分
- 岡電バス/「藤原団地」行き、「RSK本社前・美術館前」下車、徒歩1分
- 循環バスめぐりん/「表町入口」下車、徒歩2分

※会場には来場者用駐車場・駐輪場はございませんので、周辺の駐車場・駐輪場施設をご利用くださいますようお願いいたします。